

総務、産業、建設常任委員会記録

招 集 年 月 日	平成30年12月26日(水)
招 集 の 場 所	議員控室
開 会	午後1時27分
出 席 者	委員長 鈴木 宏通 副委員長 山岸 三男 委員 吉田 眞悦 委員 吉田 二郎 委員 佐野 善弘 委員 櫻井 功紀 委員 千葉 一男 議長 大橋 昭太郎
欠 席 者	
職務のため出席した者の職氏名	議会事務局主事 高橋秀彰
協 議 事 項	・定住化促進について (政策提言に向けて)
そ の 他	
閉 会	午後2時39分

2号様式 協議の経過

<p>鈴木宏通委員長</p>	<p>それでは第 16 回総務、産業、建設常任委員会をこれより始めたいと思います。座らせて進めたいと思います。</p> <p>12 月も終わりということで、大変お忙しいところ皆様にお集まりいただきましてありがとうございます。本日、委員全員出席でございますので委員会は成立いたします。本日、皆様にお諮りしたいところがございます、お集まりいただきました。前回、議会報告会に出されました御意見等の取りまとめを、今後常任委員会の中の研究テーマ及び政策提言に向けて、意見としての反映できる部分をいろいろ取り入れていくことをこれから考えるということで、今回午前中に特別委員会の議会報告会の取りまとめを皆さんに承認いただいたということから、本日午後からの会議の運びとなりました。大変時間を要してございますけども、これから政策提言に町民の皆さんの御意見を踏まえながら進めてまいりたいと考えております。</p> <p>午前中に会議がございまして、本常任委員会に関わる部分 39 項目が特別委員会で一覧表の中に記載されております。この 39 項目の中におきましての 12 項目が質問ということになっておりまして、整理番号で申しますと 13 番から意見・要望という形で 39 番までございます。その中で本常任委員会のテーマであります定住化促進に向けて皆さんの声を取り入れるべくいろいろな内容についてこれから話し合いを持ちたいと思っております。</p> <p>これより休憩にて進めたいと思います。</p>
	<p>休憩 午後 1 時 2 9 分 再開 午後 2 時 1 4 分</p>
<p>鈴木宏通委員長</p>	<p>再開をして、今の話の流れをまとめます。</p> <p>まず、始めに議会報告会での質問等の一覧の取りまとめを受けまして、1 から 39 の項目の中で、まず、これをまとめ、整理するにあたりまして多かった意見としては、この中では助成金に関わる部分のこと、あとは町としてさまざまな P R 活動が必要ではないのかという部分、あとはこの中で言われている町へほかの地域から来ていただく人たちにとっての、私たちが提言しております地域おこし協力隊というようなお話も必要性を議会報告会の中で各会場にてもいろいろ御提言があったというようなところにまとめられるのかなというふうに議会報告会の意見・要望に関しては私たちの常任委員会としてのまとめとしてはそういうふうに受け止めるということに関しまして、御異議ないでしょうか。(「ありません」の声あり)</p> <p>それをもって、今後私たちの政策提言に向ける部分に関しましても、今までこの議会報告会の前に皆様にお示した部分の政策提言に向けてという 5 つの項目、その中にあてはまるという御意見をいただきましたので、これから私たちの常任委員会としては、町への政策提言はこれからですので、その政策提言に向けてという部分にこれから肉づけをし</p>

	<p>ていくわけですけど、この5つの部分の中の項目、またはその中でいろいろある1つずつに対しての内部発信としての町のPR、外部だけではないよという部分、または今、中にお話されました政策実現可能な提言をしていくべきではないかという御意見をいただきましたので、そのような部分でこの提言を申し上げての、実行するのにどういうことが必要なのかということも、ある程度もし付け加えられる部分がありましたらば、皆様にこれから助言をさせていただく部分で取り入れていきたいと考えております。以上のとおりでよろしいでしょうか。</p>
山岸三男副委員長	<p>今、委員長が言った、政策提言に向けて(1)から(5)までの中で、(1)から(5)までは執行部に提案として出すという内容、その中で今言ったのは、(1)から具体的な例を挙げられるのは挙げて提言するというのでいいのね。</p>
鈴木宏通委員長	<p>はい。それで、例えば今(1)番に関してや(2)番に関しては、交流サポートセンターって具体的な名前がありますよね。この提言に向けての中では、私が書いている中で一番内容的に中身として書かなかったのは、地域おこし協力隊の中身的なものはあまり書いていなかったの、(3)にあるのは、地域おこし協力隊の取り組みそのものなので。例えば、近隣で行われているような取り組み、涌谷町さん、大崎市、あとは登米市さんなどで行われているような具体的な例を挙げたり、うちの町でもこういうところが必要ではないかという部分を具体的にこういうところで挙げられればなと思っていました。</p> <p>もちろん、これから皆さんにたたき台として委員長、副委員長、事務局としての、これから政策提言に向けてつくっていくわけですけど、その中にも今言った何が必要なのかという部分、こういうことが必要ではないかという提言をできるだけ例としても挙げたいなと思ってます。例えば(4)番に関してもそうですし、(5)番に関しても先ほどの住宅補助の部分の提言、文言としてどこまで入れるかはこれからですけども、いろいろ含めながら、例えば住宅補助、子育て支援、企業との連携等もございます。企業との連携も含めるとかなりな……、働く場所の話も出ますけども、そこらへんは絞りながら今後政策提言に向けてのたたき台を検討したいなと考えます。</p>
山岸三男副委員長	<p>イメージとして、(1)はこの文言でいいと思うんです。その中に例えば1)具体的な例、具体的な提言とかっていう部分を文言としてプラスして提言するっていうことでいいのかな。</p>
鈴木宏通委員長	<p>今、ここに議会報告会用の資料というのは、今まで私たちが3月からずっと町のこと、近隣町村のことを含めて、あとはもちろん私たちが行いました研修を受けて、若狭町そして白川町の取り組みなどを含めながらの検討をこの中に書かせていただいたんで。もちろんそうなんですけど、それをもう少し肉付けをしていきたいなと思ってます。ただ、あまりにも短い文章で終わらさないようにしたいなと。あまり長くても大変でしょうけど。わかりやすい文章をつくるのを心がけたいと思いま</p>

	<p>す。</p> <p>今回、今のところ政策提言に向けての話というよりは、今回の議会報告会の資料につきましての政策提言に反映する部分ということで皆さんから御意見を賜りましたが、実際、今まで話し合ってきた内容と同じような内容ではないかと皆さんの御意見を受けましたし、そのとおりこれから政策提言に向けていく部分の内容に関しましては、今回はこの内容とおおよそ一致するのではないかと御意見を総括として皆さんにお諮りをして次に進みたいと考えますが、いかがでしょうか。よろしいですか。(「はい」の声あり)</p> <p>では、実際この常任委員会としての部分で今後政策提言に向けてというところに進んでまいります。前回もお話しましたが、今回の特別委員会の議会報告会の資料につきましてをまず参考として考えるといった点から、次に前回も申しましたが委員長、副委員長としてのこれから政策提言に向けてのたたき台を皆さんにお示しをしながら何回かの部分でまとめをつくって執行部への提言、議長への提出というところに向かってもっていきたいと考えております。</p> <p>実際、もう今月、12月26日でございますので、来年1月、年明けから早々にその作業に取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>ここで一回休憩をします。</p>
	<p>休憩 午後2時23分</p> <p>再開 午後2時38分</p>
鈴木宏通委員長	<p>再開いたします。</p> <p>それでは今後、私たち総務、産業、建設常任委員会の研究テーマであります定住化促進についての政策提言に向けては、今後まずたたき台をつくりながら1月11日9時半より行います委員会である程度きちっとまとめながら1月の1月会議に間に合わせるべく努力していくというところでよろしいでしょうか。(「はい」の声あり) それでは、以上のとおりにいたします。</p> <p>本日の会議は以上としますがよろしいでしょうか。(「はい」の声あり) それでは副委員長お願いします。</p>
山岸三男副委員長	<p>大変御苦労さまでした。私たち総務、産業、建設常任委員会第16回の会議をこれで終了させていただきます。大変きょうは御苦労さまでした。</p>
	<p>閉会</p>

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成30年12月26日

総務、産業、建設常任委員会

委員長